

戦後の地域の歴史と個人の歴史

講師

安岡 健一 さん (大阪大学／歴史研究所顧問研究員)

飯田市役所C棟3階会議室 (オンライン受講併用)

12月6日 土

戦後の農業・農村

第1講 13:30～15:00

「満洲開拓から戦後開拓へ」

第2講 15:15～16:45

「健康な暮らしのための活動」



12月7日 日

個人の歴史の意義

第3講 9:00～10:30

「オーラルヒストリーとは何か」

第4講 10:45～12:15

《個人の記憶を回想するグループ活動》

※第4講は会場参加のみになります。



講師より

今回は大きく2つの内容を扱います。1日目は農村の話題です。①敗戦直後に国策として始まった戦後開拓とはどのようなもので、満洲開拓とはどうかかわったのでしょうか。②長寿県として知られる長野県ですが、自然にそうなったのではなく様々な活動の蓄積がありました。健康に生きるため、どのような活動があったのでしょうか。

2日目は個人の歴史を記録する方法と、そのことが持つ意義について考えます。オーラルヒストリーなどを学んだのち、「回想」活動として参加者がそれぞれの歴史を振り返り、他の参加者と話す時間を設けます。これらを通じて、参加者が今と地続きの現代史について考える機会にしたいと思います。

お申込み

- Web フォームまたは電話・FAX・メールでお申込みください。1 講義のみのご参加も可能です。
- 申込締切：12月3日(水)
- 資料代：500円(高校生以下無料)

1. Web フォームでお申込み

歴研ホームページまたは右QRコードから、申込みWebフォームに必要事項をご記入ください。

Web フォームはこちら ▶



2. 電話・FAX・メールでお申込みの場合

お申込みの際に必要な事項①～④をお願いします。

<必要事項>

- ①受講方法(会場・オンライン) ②氏名(ふりがな) ③電話番号
- ④オンライン受講はメールアドレス、郵便番号、住所